

「私のまちの児童館」写真コンテストの受賞作品が決定

加東市では、児童館をより身近に感じていただくため、児童館内で撮影された素敵な写真を表彰する「私のまちの児童館」写真コンテストを実施しています。今年、26人から47作品を応募いただき、次の6作品を賞に選出。11月30日に表彰式を行いました。



最優秀賞

「うわーん!できないよー!!」
佐藤美里さん(山国)



優秀賞

「食欲の秋がきたよ〜」
寺内由加里さん(喜田)



優秀賞

「おままごと楽しい〜♪」
清水夢音さん(上滝野)



「背伸びしてないよ」
丸山和仁さん(上滝野)

「なんでも興味津々」
玉井明日香さん(福吉)

「お姉ちゃんに読んであげるよ☆」
長井弥生さん(下滝野)

民生委員・児童委員 地域とともに



12月15日、東条福祉センター「とどろき荘」大ホールで、民生委員・児童委員のみなさんの委嘱辞令交付伝達式ならびに退任感謝状贈呈式を開催しました。今回、厚生労働大臣から101人の方が委嘱を受けています。委員のみなさんには、生活の心配ごとへのアドバイスや、福祉サービスの情報提供など、地域福祉のリーダーとしての活動に取り組んでいただきます。

北播バレーボールで優勝!



11月24日に東条第1体育館・東条第2体育館で行われた第43回北播地区市町対抗バレーボール大会の女子の部において、加東市代表で出場した「加東市B」チームが昨年を引き続き、見事優勝を果たされました。今後とも連覇の記録を伸ばされるよう、ご活躍を期待しています。

第25回全日本少年少女空手拳法選手権大会・魚本流



小学1年男子の部
準優勝 小寺 涉
小学4年男子の部
準優勝 小寺 啓

第6回関西ジュニア空手道選手権大会 NOAH-CUP



小学1年男子の部
準優勝 小寺 涉
小学6年女子の部
優勝 小寺里美
小学3年女子
チャンピオンクラス
準優勝 小寺もとこ

第25回記念全九州空手道選手権大会



高校女子・
一般女子の部
第3位
磯貝 珠赴

息災を願い、火を渡る



12月1日、東福寺(松沢)において、恒例の亥の子まつりと火渡り行が行われました。豊作への感謝や今年の息災を願う多くの参拝客が、火の上を裸足で歩いて渡られました。『神通力を持つ行者の力で火を抑えているため、やけどをせずに渡れる』とのことですが、やはり熱い様子。早足で渡る姿に、見守る誰からも笑顔がこぼれる、楽しいお祭りでした。

手作り文庫が完成



みなさまから寄せられた原稿を1冊の本として発行する「かとう手作り文庫」の第6集「駅から駅へ つなぐみんなの物語」が完成しました。今回の文庫もこれまでの5冊と同様、市立図書館で貸し出しているほか、次のとおり販売もしています。
販売価格 1冊700円 販売場所 企画政策課窓口
問い合わせ 企画部企画政策課(社庁舎) ☎43-0388

まちを包むあたたかな光 ~イルミネーション点灯中です~



11月30日、社中央公園ステラパークで「ほっとシティ加東あったかイルミネーション2013」のカウントダウン点灯式を開催しました。伝の助や伝の助応援隊のみなさんのダンスのあと、会場に集まった方々の掛け声とともに、約6万個のLED電球に明かりを灯しました。なお、イルミネーションの点灯は1月31日(金)までです。(点灯時間:日没~22:00)

まちかどトピックス
TOPICS
ご身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。
☎43-0387

「細川 勝展 心の旅路—望郷—」

12月7日から15日、ギャラリー「伝」において、加東市出身の画家・細川 勝さんの作品展を開催しました。心の中に浮かぶ風景を繊細に描写した計31点の洋画は、光と影が織りなす魅力を表現し尽くした大作揃いでした。多くの来場者で賑わう会場で、細川さんは「これまではいろいろと思案し、時には悩みながら、一心不乱に絵を描いてきました。これからは、鼻歌交じりで描けるくらいに絵を楽しみたい」と話しておられました。

なお、今回展示された作品のうち、2005年に描かれた100号の秀作「木漏れ日(雑木林)」(写真)を、完成した新庁舎に寄贈いただく予定です。



忠義の士をしる



12月14日、観音寺(家原)で加東市赤穂義士祭が行われました。追善法要のほか、奉納少年剣道大会、中学校駅伝競走大会、佐保亭演芸会などの協賛行事もあり、地域住民だけでなく、幼稚園や保育園の園児らも参拝に訪れました。剣道大会に参加した藤川瑠莉さん(滝野南小1年)は「赤穂義士はよく知らないけど、これからも剣道で鍛えて、いい子になりたい」と笑顔で話してくれました。

加東市長旗争奪少年野球大会



12月1日、社第3グラウンドで加東市長旗争奪少年野球大会の決勝戦が行われました。社ベアーズと闘竜少年野球クラブの対戦となった決勝戦は、2対0で社ベアーズのみなさんが見事優勝を果たされました。優勝の決め手となるタイムリーヒットを放った藤野弦希さんは「何とか打って良かった。中学生になっても野球を続けたい」と、ひとりで投げ切り完封したエースの芹生晃さんは「夢は甲子園出場です」と話してくれました。これからも目標に向かってがんばってください。